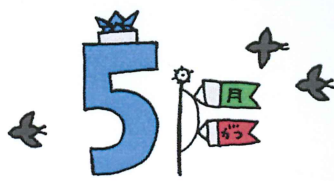


ほけんだより



さわやかな風が吹く、気持ちのよい毎日です。外あそびの機会も増えていますが4月からの張りつめていた気持ちが少しゆるんで、けがをしたり、体調を崩したりしやすくなる季節です。行動や体調を注意深く見守ってください。

先月後半より、激しい咳が続く風邪のお子さんが多く見られました。体調管理に気をつけてゴールデンウィークは元気に楽しく過ごしていけるようにしたいですね。

GW明けより、虫よけスプレー使います



当園では、アロマオイル*とグリセリンで配合した“アロマ虫除けスプレー”を使用しています。主な成分はラベンダー、ローズウッド、ユーカリシトリオドラです。使用にご不安がある方は保健までお声かけください。

◎蚊に刺された跡が腫れやすいお子さんは早めに皮膚科を受診し、薬をもらっておくことをおすすめします。虫に刺されやすいお子さんは市販の薬を自宅で塗ってから自宅でされることをおすすめします。

～全園児健診について～

なるべくお休みされないようにお願いします。なお、健康面で気になること等がありましたら事前に看護師までお声かけください

●0.3.4.5 歳児クラス

5/23(火) 12:20～

●1.2歳児クラス(今月はありません)

●4月の感染症(健康状況)●

- ・溶連菌感染症 … 6名
- ・咽頭結膜熱(プール熱) … 1名
- ・突発性発疹 … 1名
- ・発熱 … 31名(内、中耳炎2名)
- ・咳・鼻水 … 21名
- ・嘔吐・下痢 … 2名



注目!

- ・1歳児・2歳児クラスを中心に4月24日頃より、**激しい咳**ともなう**風邪**が流行っています!
- ・3～5歳児クラスを中心に「**連菌感染症**」が流行っています

★症状がある方は早めに受診してください。
★咳の症状がおちつくまではしっかり養生するようにしましょう。

はいえん 肺炎は3歳までが要注意

肺炎は、かぜをこじらせてかかることが多い病気。肺に炎症が広がり、空気が入りにくくなるので、体の小さい0、1、2歳児は、呼吸困難になることも。「かぜかな?」と思ったら、早めに病院へ。

こんなときは病院へ

- かぜと診断された後も、せきや発熱が続く
- かぜ気味で、いつもと違う泣き方をしている
- 「ゴホゴホ」と湿ったせきをしている

小さい子は、泣いたりぐずったりして不調のサインを出します。「**いつもと違う**」と感じたら、お医者さんに診てもらいましょう。

爪のチェックのお願い



爪が伸びていると遊んでいるときに、引っかけて割れたり、お友達や自分の肌を引っかけて傷つけてしまったりと、けがの原因になります。また、汚れもたまりやすく、菌の繁殖の原因になる可能性もあるので、正しい爪の長さにしましょう。週末には親子のスキンシップを兼ねて爪切りタイムをつくりましょう。

目の充血、かゆみは要注意!

結膜炎

子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性

細菌性

アレルギー性



目が開かないほどの目やに



黄色っぽい目やにと充血



とても強いかゆみと充血

そのほか、目やにが止まらない原因としては、さかさまつげや鼻涙管閉塞症もあります。それぞれ原因によって治療薬が違います。自己判断せずに、病院へ行きましょう。流行性角結膜炎の場合は、登園停止となります。

アトピー性皮膚炎

顔やひざの裏、首や耳の付け根などにかさかさした湿しんがで、激しいかゆみが続くようなら、アトピー性皮膚炎かもしれません。乳幼児期に発症することが多く、特定の食べ物やダニなどに対するアレルギー反応で起こります。医師の診断を受け、気長にケアを続けていきます。

日常生活で心がけたいこと

- 生活リズムを整える
- 睡眠をたっぷりとる
- 保湿で皮膚の乾燥を防ぐ
- 体を清潔に保つ
- 栄養バランスのよい食事
- つめは短く切る
- ペットの毛、ほこりやダニなど、原因になるものをできるだけ取り除く

子どもの肌はバリア機能が低く、汚れや汗などの刺激ですぐに荒れたりかぶれます。石けんでやさしく洗い、肌にあった保湿をしっかりと行いましょう!

小さな子どもの

転倒事故に気をつけて!

小さな子どもは転んだときにとっさに手をついたり、足で支えたりすることができません。そのため、転ぶと頭をぶつけやすいのです。頭のケガは、しばらくたってから症状が現れることがあるので、念のため24時間は様子を見ましょう。下のチェックリストを参考に、**気になることがあればすぐに病院へ!**

すぐチェック!

- 顔色が悪くないか
- ぶつけた所がへこんだり、ぶよぶよしたりしていないか
- ケガの症状や出血がひどくないか
- 吐き気やおう吐はないか
- ぐったりしていないか
- ひどく痛がる様子や不機嫌さはないか

しばらくチェック!

- 元気がなくなって、顔色が悪くなってきていないか
- ぐったりしていたり、意識を失ったりしていないか
- 呼吸がおかしくないか
- 体の動きはいつもどおりか

